

目次 (テルネット画面説明)

※ バージョンアップに伴い配置等が変更になってる場合がありますが、了承願います。

下線の項目クリックでそのページへジャンプします。各ページの「目次へ」でここへ戻ります

目次

- [テルネット画面一覧](#)
 - [テルネット画面検索ボタン \(DXCC\)](#)
 - [テルネットメイン画面](#)
 - [J-クラスター検索ボタン \(J-クラスターの仕様変更により廃止\)](#)
 - [J-クラスターフィルター画面 \(J-クラスターの仕様変更により廃止\)](#)
 - [DXCC ⇄ J-クラスター画面切替](#)
 - [バンドスコープ等画面、 \(バンドスコープ、ペディション、DXCC\)](#)
 - [バンドスコープ \(スコープ内表示内容の続き\)](#)
 - [バンドスコープ等画面の活用](#)
 - [局別星取表管理画面](#)
 - [ペディション局表示画面](#)
 - [テルネット画面オプション画面](#)
 - [補足説明 \(テルネット画面の終了・起動方法、テルネット画面の接続について、リフレッシュボタン\)](#)
 - [その他のデータベース \(他DB\)](#)
- — 以下質問の多い内容
- [リグの周波数から運用局名判別、その局の情報収集](#)
 - [フィルターから星取表QSO済を除く](#)
 - [過去に交信済の局を除く](#)
 - [IOTA局のみを検索](#)
 - [DXスケープを活用した検索](#)
 - [テルネットデータ画面の色、その他画面表示](#)
 - [バンドスコープの年間ニュー表示チェックボタン等](#)
 - [バンドスコープの「クラブログ、ペディション、DXCC」QSO状況確認方法](#)
 - [バンドスコープ画面オプション](#)

各ツール毎の機能説明

マウスの進むボタンorセンターボタン(スクロールボタン)押下でツール毎の使用説明書が表示されます。

※ 5ボタン以上の機能を持ったマウスが必要です。
右ボタン以外の「進む・戻る」ボタンにも機能を埋め込んでいる場所があります。
メイン画面、テルネット画面以外では一部ツールチップヘルプを使用しています。

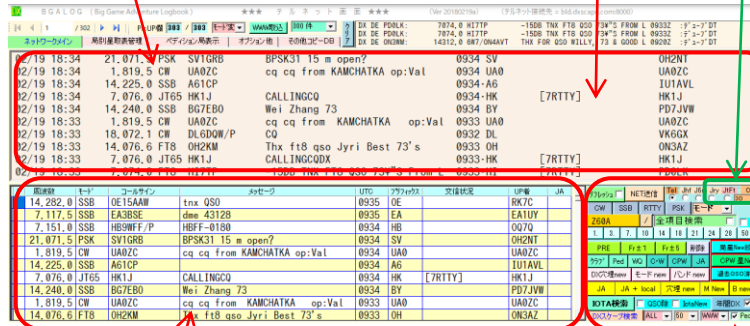
NW接続	DX情報等
<ul style="list-style-type: none"> ● BGALOG関係 ● EDXGホームページ & マニュアル一覧 ● バージョンアップ確認 ● バージョンアップ履歴 ● メイン画面説明 ● テルネット画面説明 ● IOTA画面説明 ● JCC画面説明 ● 学習画面説明 ● DXCC画面説明 ● マネージ画面説明 ● 印刷画面説明 ● キーバート ● 地図マニュアル ● QSLカード表示マニュアル ● インストール説明 ● BGALOG紹介 ● BGAZIP等のアップデート 	<ul style="list-style-type: none"> ● DX情報等 ● LOTW(ログオン) ● QRZサブスクリプション ● グローバルQSL(ログオン) ● 太陽活動状況 ● Gray line Map ● DX 4画面クラスター ● e-QSL ● コンテストカレンダー ● DX情報掲示板 ● SWC宇宙情報センター ● ON4KST(チャットルーム) ● 逆引きテクニックマニュアル ● JT65、FT8マニュアル ● メインオプション ● エラー&トラブル時の処理

★ FT8については「**FTOpt**」内に有る「**FT マニュアル**」を、その他マニュアルを一括で確認するには「**🌐 マニュアル & WWW接続**」をご覧ください。

テルネットオプション **ネットワークメイン** 局別星取表管理 ペディション局表示 **オプション他** 年間DXCC

テルネット画面一覧

テルネットフィルター画面 (3ページ参照)
テルネットデータの検索結果を表示



画像の色 (18ページ参照)

テルネット ⇄ Jクラスター ⇄ JT65切替 (ラジオボタンで画面を切り替え)

Jクラスター画面 (4ページ参照)

バンドスコープ画面 (4ページ参照)
最新の内容を周波数別に表示
・ 設定時間経過で非表示
・ 同一内容(周波数・モード)は非表示

ペディション局星取表画面 (4ページ参照)
テルネットデータの検索結果を表示します。

補足説明 (10ページ参照)

テルネット取込み画面 (3ページ参照)
テルネットデータの検索結果を表示

テルネット検索画面 (2ページ参照)
テルネットデータを検索する条件を選択
結果はテルネットフィルター画面に表示

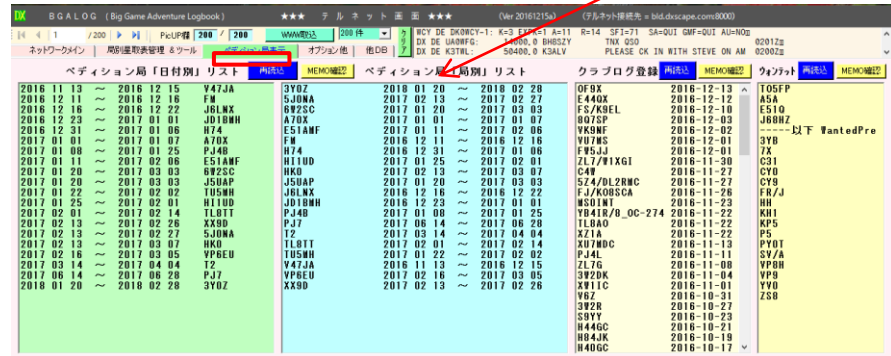
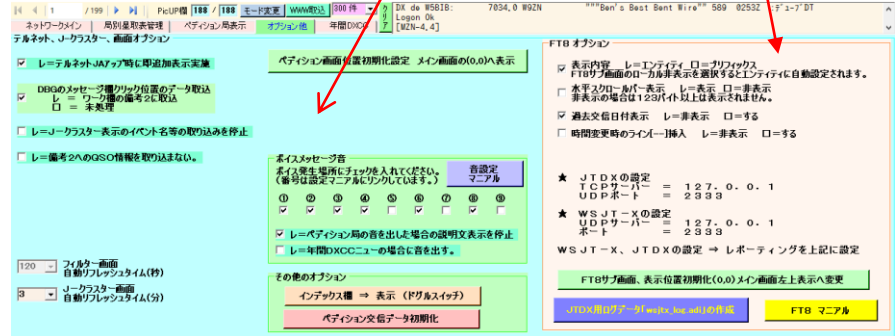
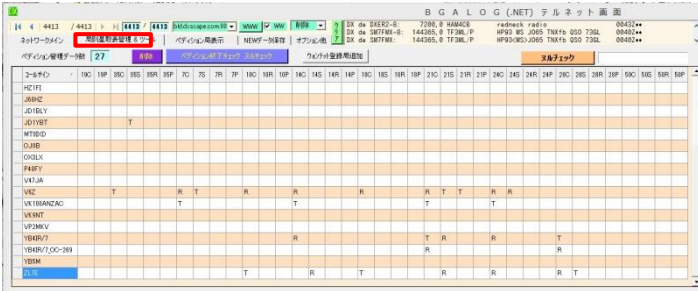
クラブログ登録局管理画面 (9ページ参照)
管理データは自動的に登録

各ツールのヘルプ表示
マウスの「進む」or
「中央ボタン」でクリック

FT8環境設定画面
「FT8マニュアル」をご覧ください。

ペディション局等表示画面 (7ページ参照)
データはプログラム起動時に取得
再取り込み可

テルネット環境設定画面 (9ページ参照)
テルネットの環境でよく利用する物を選択(その他の環境設定でも設定有)



テルネット画面検索等ボタン

(検索等はテルネット等から取り込んだデータを基に実施します。)

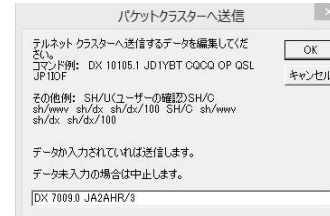
- ワーク欄プリフィックスで検索
- [/] = 移動部分を除き検索
この場合W1AWで検索
- 全項目検索
テキストボックスへ入力したデータに基づき
全ての項目から一致するデータを抽出
します。 P-4参照
- PRE: 同一プリフィックスの局を抽出
- Fr±1 (5) けリグ (ワーク欄) の周波数
前後1 (5) KCの局を抽出
- C: クラブ登録局を抽出
- P: ペディション登録局を抽出
- W: ウォンテッド登録局を抽出
- C+W登録局を抽出
- C+P+W登録局を抽出
- C+P and JA等のレポート抽出
- 自局の各ニューを抽出
- ↑ and JAレポート等のみ抽出
- IOTAのレポート有のみを抽出
右のオプションとの連携で抽出
(未交信、IOTAリストのニューを選択)
- DXスケープより対象局のみを抽出
右のオプションとの連携で抽出 (周波数、取込み数、JA(WW)を選択)

- リフレッシュ
フィルター欄をテル
ネットとの同期をとり、
初期化後、テルネット
データをDBへ書込
レ=メイン画面との
自動同期停止

NET送信

パケットクラスターレポート送信

下の画面にメッセージを書込み送信



目次へ

06/19 09:50	50.124.9.9 SSB	UT1FG/MM	EN79P4CES5L83 corr	0859 UT	KFGA
06/19 10:00	14.260.0 SSB	VE1A1/9	Trn 73s Cqdx Iota NA/068	0859 VE	YV5HJ
06/19 10:00	18.077.0 CW	VE1A1/9	na=068 tu	0105 VE	YV501E
06/19 10:00	14.086.3 RTTY	C31ME		0100 C31	K5JPS
06/19 10:01	14.260.0 SSB	VE1A1/9	Trn 73s Cqdx Iota NA/068	0100 VE	YV5HJ
06/19 10:01	50.124.9 SSB	UT1FG/MM	EN79P4 ES EL83 corr	0100 UT	KFGA
06/19 10:01	50.117.0 SSB	ZF1E4	EM600K ES EK99IG 59t	0059 ZF	KW4RZ
06/19 10:01	14.015.1 CW	SP73VOT	23db nr Boston	0101 SP	K01U
06/19 10:01	50.099.0 CW	KE2X	Heard in VA and CA	0101 KE	W3LPL

フィルター(検索)画面

テルネット ⇔ J-CLUSTER ⇔ JT65(P-21)

フィルター画面切替

Tel: テルネット (通常)、J*: Jクラスター (HF50、6m50、ALL100) を切替
ボタンの他、リフレッシュ or ESC で通常表示へ切替

- 表示画面 (P-19)
- モード別フィルター
- 絞り込み検索
- 周波数別フィルター

絞込方法例:
(21MのRTTY抽出例)
① RTTY
② 絞込ボタン
③ 21M
(①③反転可: 絞り込みから再絞り込みを
実施) 終了後はチェックを外します。

- 星取り表ニュー再絞込
- ペディション局で局星取
表がニューの局のみ抽出
- 未QSOデータを再絞込
- ※ この赤枠分の (水色ボタン) は再絞込用
- Newの局の場合のボイス (ON-OFF切替)
- ペディション画面 (ON-OFF切替)

DXSCAPE

DXSCAPE Database search result at 1227Z:

Call sign: 0080M Band: ALL Reporter: WW Number: 50 Search_before: 2014-12-16

Call sign	YY/MM/DD	UTC	FREQ	Remarks	Reporter
0080M	14/12/16	1147Z	10110.0		KD2T
0080M	14/12/16	1128Z	10110.0	Lot W	W2S
0080M	14/12/07	2252Z	21018.4	4 tnx	NETF
0080M	14/12/07	2239Z	21018.3		PUI4GG
0080M	14/12/07	2144Z	28028.1		K4JK
0080M	14/12/07	1817Z	28028.2		EA20T
0080M	14/12/07	1806Z	28028.2	1 tnx!	EUIU
0080M	14/12/07	1556Z	28028.2	598 Tnx 73!!!	S03PPL
0080M	14/12/07	1542Z	28028.2	Tnx QSO 598++ IN POLAND 73!!!	S03PPL
0080M	14/12/07	1546Z	28028.2		DL7UZO
0080M	14/11/30	2143Z	14025.1	CW	NEXT

12/16 20:49 P	24.970.0 SSB	CN2KV		1149 CN	[24SSB]T	F4BKV
12/16 20:51 P	24.970.0 SSB	CN2KV	STRONG. SIMPLEX.	1151 CN	[24SSB]T	9H5DX
12/16 20:58 C	3.834.0 SSB	W1AW/9	LSB	1158 K	</L>	K9DUR
12/16 20:59 C	10.135.0 RTTY	W1AW/9	RTTY up 1-2	1159 K	</L>	KT9L
12/16 20:59 C	3.528.5 RTTY	W1AW/9	CQing, IN	1159 K	[3.5RTTY]T</L>	NW7M
12/16 21:00 C	3.822.0 SSB	W1AW/9	LSB	1200 K	</L>	K9DUR
12/16 21:07 C	10.135.0 RTTY	W1AW/9	QSX 10136.00 RTTY	1207 K		
12/16 21:17 C	3.820.0 SSB	W1AW/9	LSB	1217 K		
12/16 21:18 C	7.188.0 SSB	W1AW/9	starting shift NM9P op: Ken	1218 K		

フィルター(検索)画面 C+P 星New での取込画面例 (3ページ参照)

上の各ボタン結果がここへ絞り込まれます。

テルネット取込画面

P	周波数	モード	コールサイン	メッセージ	時間	プリフィックス	交信状況	UP者	JA
	28.080.0	PSK	E88IN	bpsk63 wrkd DF3VG	1214	E88	[28RTTY]	R1A	
	14.152.6	SSB	RK4HYT		1215	UA1		RX7T	
	24.892.6	CW	YL2BJJ	Heard in PA	1216	YL	[12m] <GL> <GL>	W3LPL	
	24.964.9	SSB	PY2XU		1216	PE		SP9KR	
	14.035.1	CW	OE3KAB	tnx QSO	1215	OY		UY0FR	
	28.523.0	SSB	RU1ZC	59 Valetin thanks 73"S Leen	1216	UA1		PDOLK	
	21.012.0	CW	EW80	tnx qso	1217	UE	<GL>	JA2GS	JA
	7.013.5	CW	YC8UTI	OC-209	1217	YB		YC8UTI	
C	3.820.0	SSB	W1AW/9	LSB	1217	K	</L>	K9DUR	
	7.090.0	SSB	EB5JKV	EV-357 DME-46145	1218	EA		EB5JKO	

テルネットメイン画面

※ 接続先切替 テルネットの「X」閉じるボタンで終了後、メイン画面のテルネット接続ボタンにて起動後にテルネット接続先で選択

- ・ 表示位置／現在取込総数 (テルネット取込 現在位置 / 総数)
- ・ フィルター表示数 (検索結果数 現在位置 / 総数)
- ・ DXスケープから取込
- ・ テルネット接続先表示
- ・ メッセージ欄

テルネットでDX情報として取り込まなかった情報、音に対する説明、そのた、BGALOGからの処理状況などを表示

WWW取込 取込件数絞込 (処理高速化のため少なめに設定してください)

枠内クリックで検索実施

(検索結果表示欄、及び、テルネット取り込み欄)

作業実施内容

- ・ ワーク欄に必要データ取込
- ・ マネージャリスト検索
- ・ 過去の交信状況
- ・ NWから名前等、関連データ取込、
- ・ リグコントロール

このスクリーンショットは、BGALOGのメイン画面を示しています。画面には、受信した無線電波のログがリストアップされています。赤い枠と矢印は、以下の要素を指しています：

- 検索欄:** 上部の検索ボックスと、その右側の検索ボタン。
- ログ表示欄:** 中央の大きなテーブル領域で、受信日時、周波数、モード、呼号、送信者、受信者、モード、その他の情報が表示されています。
- フィルタ画面:** ログ表示欄の右側にあり、検索条件を設定するためのパネルです。

検索結果表示画面

検索結果が表示されます。

一定の時間経過でリフレッシュされます。

境界変更

境界をクリックし移動で抽出欄とテルネット欄の境界を変更できます。

P欄

- P: ペディション局表示
- C: クラブログ登録局表示
- W: ウォンテット登録局表示
- Q: 同上ペディション登録局表示

プログラム開始時にチェックされたデータにより自動でチェック表示されます。

再読み込みは P-10 参照

テルネット取り込み画面

- ・ テルネットに表示の都度取り込まれます。
- ・ コントロールキー+クリック クリック欄の項目内のデータをシステムバッファにコピーします。

テルネット取り込み画面への追加項目

- ・ モード、プリフィックス欄: 学習機能、周波数、等により検索したものが表示されます。
- ・ 交信状況: 過去の更新状況、DXCCカントリーリストとのチェック結果が表示されます。

例 **[**m]** バンドニュー (チャレンジ対象)

[21RTTY] 星取表の穴埋めニュー

(TRL) その周波数及びモードでのカード等受領状況

<GRL> 他の周波数でのカード等受領状況

(左から: 送付方法、QSL受領状況、LOTW受領)

-RTTY- モードニュー

<pre> -C W-[80m] [MIX]-F M-[.7m] [80m] [2.m] -DIG- <1QSO> </pre>	<p>J-CLUSTERは ニューのデータを表示</p> <p>MIX、MODE、バンド、QSO回数⁴</p>
--	---

※1 各検索の高速化

各検索ボタンでの検索の高速化を行うにはテルネット取込済件数を極力少なくする

- ・ 「削除」表示の場合: 時間設定を行わない場合は、10分ごとにチェックし、5千件以上のデータがあれば、取り込みから5時間を経過したデータを削除します。
- ・ 「時間」設定をした場合は、10分ごとにチェックし、その時間を経過したものを削除します。平日は5時間、祝日は3時間等入力数が2~3千件ぐらいになるように当方は設定しています。
- ・ その加減は、日々レポート数が異なります。また、システムにより能力が異なりますので検索のベースとなるデータが最適となるように好みに応じて適宜設定して削除してください。

J-クラスター画面検索等ボタン

(P3参照)

薄い文字のボタンは使用がEnabled = False
となり使用不可

リフレッシュ (Tel Jhf J6m Jallも同じ動作)
リフレッシュを実施
J-クラスターの場合は、再読み込みでなく
バッファからの書き換え
レ= メイン画面との自動同期停止
□= メイン画面との自動同期実施

J-クラスター読込
J-クラスターから新たにHTMLテキストを読み込み最
新の状況に更新表示
自動で2分ごとに再読み込みを実施
(読み込み中の使用は一時動作が緩慢となる場合有)
QSO直後に使用すると直前のQSOがQSO済として表
示

「Tel Jhf J6m Jall」文字のクリック(リフレッシュも同じ動作)
(J-クラスターの仕様変更により廃止)
直前に既に読み込み済のバッファから取り込み
(NWから取り込まないので高速)
自動取り込み時や「JC」取り込み時にメモリーも自動交信済
最新のデータは取り込まないが2分以内のデータ
※ 絞込み検索、QSO済削除以外の検索ではこの処理を実施
し、リフレッシュ後に各検索を実施

モード別
モード別フィルター実施

ワーク欄コールサインで抽出
メイン画面のワーク欄のコールサインによ
り検索実施

JCC等検索(ワーク欄各数値で検索)
JCC=JCCコードの一致するもの
Fr±1KC、5KC=上下の幅で同一のもの

自局ニューデータ(部分、モード、バンド)
JCCリストとチェックを実施してニューとな
るデータのみを抽出

#0111	[FM 10m]	JN
#4207	[MIX CW 30m]	JG
#0105	[17m]	JH
#250104	[MIX DIG 40m]	JA
#4508	[CW 30m]	2QSO JG
#1826	[MIX SSB 40m]	JG
#2111	[MIX SSB 40m]	JE
#0128	[CW 30m]	JG

薄い色の表示文字
テルネット専用ボタンで
使用不可

CW	8J6VLP/6	#450
SSB	8N590Y/5	#380

JARL記念局検索
JARL記念局のみ抽出
先頭文字が8の局を抽出

QSO済削除(記念局)
記念局抽出時業務日誌とチェックを行い交信済のデータを非表示

使用上のヒント

「JC読込」と「Tel Jhf J6m Jall」の違い

「JC読込」はクリックの都度、WWWよりHTML(IE等のブラウザで見るためのハイパーテキスト)を取り込みその中よりデータ部分を解析して必要な部分を表示しますので、多少時間がかかりますが、最新のデータとなります。

(★ 検索状態にかかわらず、2分ごとに自動で「JC読込」を実施)

「Tel Jhf J6m Jall」はJC読み込み時に同時にバッファにも取り込んだものを使用して表示しますのでNWを使用しないために高速表示が出来ます。
絞込み検索、QSO済削除以外の検索ではこの処理を実施し、リフレッシュ後に各検索を実施

ラジオボタン「取込内容」変更
(P5参照)

画面表示(P17参照)

絞込み検索
J-クラスターフィルター画面の表示から最終絞り込みを実施

バンド別
周波数別フィルター実施

全項目検索
全項目から一致する文字列を抽出
(記入後のリターンキーで検索)
日付~cal~全ての項目で一致する
データを検索

全ての「JARL」検索例

CW	CN90IARU	
CW	XR90IARU	boc
SSB	HL90IARU	TN)
SSB	HL90IARU	
SSB	P490IARU	tn)
PSK	YW90IARU	

← HELP このマニュアルの最新版をNWよりとりこみ

J-クラスター画面 (J-クラスターの仕様変更により廃止)

交信状況表示 [MIX モト NEW パント ニュー] 交信回数 : 対象データ無=スペース表示

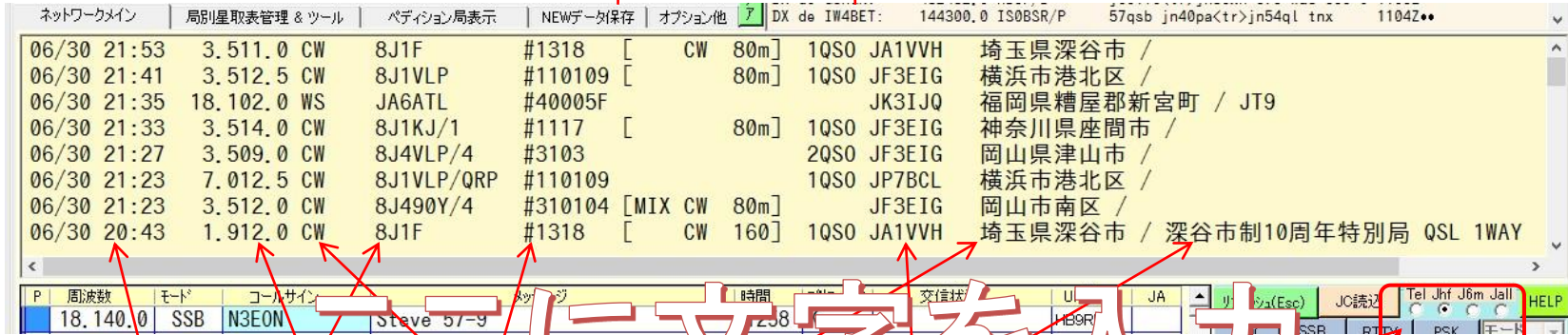
8J3SP #2535 [MIX SSB 40m] 1QSO JL40ND 大阪府大阪狭山市 / 狭山池築造1400年記念

交信状況表示 (JCCニュー、過去の交信回数表示)

JCCリストのカード受領「R」の有無により判定

データ行クリックでワーク欄に取込

リグコントロール、同一地域の局表示、等実施



相互の画面は別の時期に取込で関連無し

[HF ALL] 最新オンエアー情報 50局リスト
スマホ用アプリ「ドネーションのお楽しみ」非会員の認証登録

テルネット ← J-クラスター 切替

J-クラスターの場合は2分ごとにリフレッシュ

- Tel = テルネット検索表示
- J** = J-クラスター表示
- Jhf = H F オール
- J6m = 5 O Mhz
- Jry = R T T Y (デジタル)

JST	運用局	周波数	運用地	MODE	コメント	リポータ
2015/06/25 14:10	8J3EQ/3 移動運用	10,127.0	270105 神戸市須磨区	CW 479km		JG1LKO @1332
2015/06/25 14:10	JE1MGR/1 移動運用	7,009.0	16003A 群馬県邑楽郡板倉町	CW 434km	LA-群馬県20谷中湯渡良瀬遊水地	JA3QNR @2514
2015/06/25 14:08	8J9VLP/9 QRP	7,009.5	2909 福井県越前市	CW		JA9CZJ @2909
2015/06/25 14:04	JE6VMD/6 移動運用	7,055.0	4408 大分県竹田市	SSB 98km	湯沼-37稲葉ダムWF-402-1ZA	JM6WRZ @4008
2015/06/25 13:39	JH7IPR/8 移動運用	10,129.0	01007C 北海道虻田郡(胆振)豊浦町	CW 711km		JJ1KXB @1005
2015/06/25 13:28	JF0PIP/0 移動運用	7,087.0	0812 新潟県村上市	SSB 206km	湯-725	JF1PSH @1310
2015/06/25 13:21	JE1OYG/8 移動運用	21,200.0	0104 北海道函館市	SSB 666km	函館山移動	JE1RXJ @11002C
2015/06/25 13:17	JA9SBI/9 移動運用	7,011.0	29008D 福井県南条郡南越前町	CW 279km	湯-3256	JE2KWM @1803
2015/06/25 13:10	JA3HTE/8 移動運用	7,012.5	北海道-08 北海道天塩郡(留萌)遠別町 (01045A) 富士見 道の駅	CW QSY		JA3RPT @2523
2015/06/25 13:05	JA3HTE/8 移動運用	7,012.0	北海道-08 北海道天塩郡(留萌)遠別町 (01045A) 富士見 道の駅	CW QSB		JA3RPT @2523

8J1KJ #1005 L
JJ7XGZ/7 #0701
JN7EGV/7 #-----

JCC番号

運用地欄にJCC番号未記入の場合は「#-----」表示
この場合でも行クリック取込で検索後、JCC欄には表示有り

(交信状況欄以外は取込内容で表示)

「コメント」はチェックの都度「クリップボード」に自動登録
備考等の適宜な場所へ貼り付可
(貼り付け場所選択⇒右クリック⇒貼り付け選択) 6

DXCC、J-クラスター一切替等

※ メイン画面での動作(メイン画面ヘルプ(P-7)リスト表示を参照)

Jメイン画面についてはJCC欄にJCCコードの入力の有無によりDXCCリスト表示とするか、JCCリスト表示を行うかが決定(この画面を操作しません)

J-クラスターのリフレッシュ(リフレッシュボタンも同じ)
(直前にWWWより読み込み済のデータを再表示)

The screenshot shows the main interface with a station list on the left and a control panel on the right. A green arrow points from the text above to the 'リフレッシュ(Esc)' button. A red arrow points from the text below to the 'Tel Jhf J6m Jall' button.

時間	周波数	モード	コールサイン	メッセージ	時間	アリアックス	交信状況	UP者	JA
08/19 14:57	7.053.0	SSB	JM3ABW	#22014D	0619	I		R3RT	
08/19 14:40	7.126.0	SSB	JL4EMI/4	#3116 [MIX SSB 40m]	0616	UA0		R3RT	
08/19 14:31	7.056.0	SSB	JA0DOK/7	#07006D	0615	ZL		CT1AGS	
08/19 14:13	7.011.0	CW	7K1PT0/7	#04002A	0615	QA		DOPT	

テルネットフィルター画面への自動切り替え

- ・ バントスコープ押下時
- ・ テルネット取込DB画面押下時

テルネット、J-クラスター、への手動切り替え
(Tel) (Jhf, J6m, Jall)

※ J-クラスターの場合はWWWより再読み込みを実施

The screenshot shows the Telnet filter screen with a station list on the left and a control panel on the right. A red arrow points from the text above to the 'Tel Jhf J6m Jall' button.

時間	アリアックス	交信状況	UP者	JA
0622	UA1		R15CW...	
0621	9A		DLSYCU	
0621	E5S	[80m]<QL>	E51DWC	
0619	I		R3RT	
0616	UA0		R3RT	
0615	ZL		CT1AGS	

テルネット ⇔ J-クラスター

J-クラスターを一度使用すると画面としてはいずれも動作して起動中

ラジオボタンのチェック位置が、Tel(テルネット)の場合はテルネット画面を前面に表示

Jhf(J-クラスター-HF)~Jallの場合はJ-クラスター、を前面に表示

バンドスコープ画面等の活用 (7ページに続く)

目次へ

★ ピックアップ(pic) (表示量が画面オーバー時等に使用)

自局に必要な局のみを抽出します。

(この場合表示データ量が少なくなるので時間の右にある時間延長で表示量を調整)

PIC:ピックアップチェック時の抽出内容

- ・ バンド別・モード別で交信済(Q:交信済でデュープとなるもの)を非表示
- ・ 未交信カントリー(C、M、*)を抽出表示
(コンファーム済(R登録済)カントリーを非表示)
- ・ JAからのレポートについては交信済カントリーの場合でも表示
- ・ 右の保留時間延長分(画面例:3)の数値により時間を調整して取り込みます。
(例では、15分×3倍=45分以内のものを表示します。)

※ PICを未使用で全体表示の場合の設定のヒント(全体把握)

データ量の調整(曜日・時間により表示データ量が異なり右の例では10メガ以上が見えなくなることの調整方法例)

- ・ 不要周波数の非表示(非表示チェックボックス)
時間帯により聞こえなくなる「ローバンド」「HIバンド」「アンテナが無く出れない周波数」を非表示とし、表示時間にて調整

★ 便利なお勧め検索

- Fr ± 1** バンドスコープをクリック⇒「F±1」でその周波数のみをピックアップしたり、リグの周波数から、相手を特定したりできます。
- CPW 星New** ペディション局(C、P、W)でかつ局別星取表で未交信を抽出
- 星New絞り** テルネット検索画面に表示から局別星取表で未交信を抽出
- QSO清除** テルネット検索画面に表示から過去に未交信を抽出
- B・M new** JA近辺からのレポートで穴埋め以上の局を抽出
- 全項目検索** テルネットのすべての項目から入力した文字と部分的に一致するデータを抽出(入力後にリターンキーで検索実施) すべてのIARU検索例
- IOTA検索** IOTAの記号の有るデータを抽出、
 QSO清除 IotaNew この時QSO削除、IOTAニューの絞り込みが可能

DXスケープ検索 ALL 50 WWW

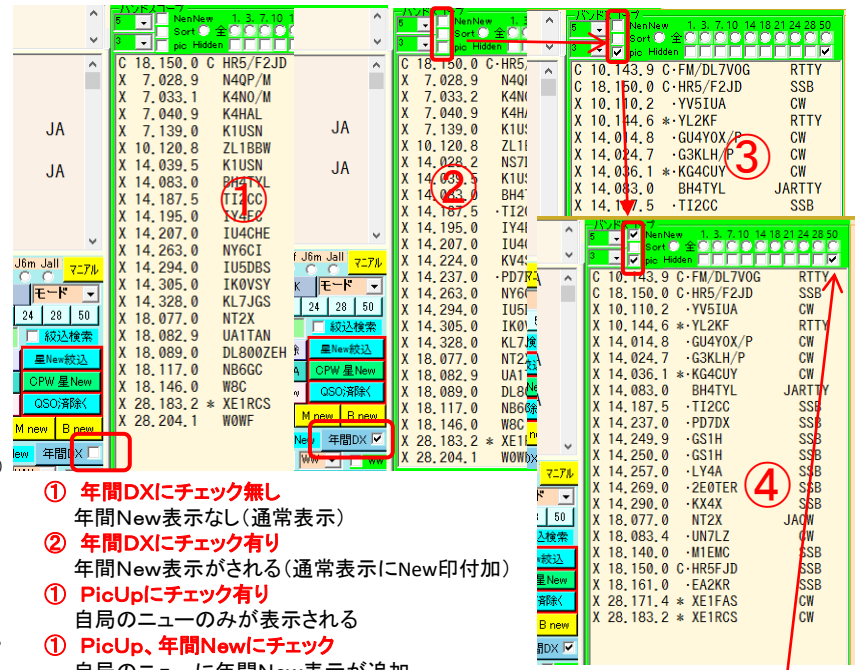
DXSCAPE

DXSCAPE Database search result at 0049Z:

Call sign=W3WA Band=ALL Reporter=WW Number=50 Search_before=2015-11-20

Call signs	YY/MM/DD	UTC	FREQ	Remarks	Reporter
VK9WA	15/11/20	0049Z	28020.9	osx 28026.4 into EWA	K7AWB
VK9WA	15/11/20	0041Z	24896.8	Guð sig VEB. 1st try.	VE8TN
VK9WA	15/11/20	0041Z	21305.0	us-10	JAB1NR-H
VK9WA	15/11/20	0040Z	24897.2	Heard in AB	W3_PL
VK9WA	15/11/20	0036Z	21305.0	Up 10	N9BR
VK9WA	15/11/20	0036Z	24896.0	Heard in UT	W3_PL

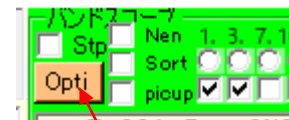
コールサイン欄に入力されている局のみをDXスケープから別画面で表示、バンド、表示数、登録者のオプションを設定可



- ① 年間DXIにチェック無し
年間New表示なし(通常表示)
 - ② 年間DXIにチェック有り
年間New表示がされる(通常表示にNew印付加)
 - ① PicUpにチェック有り
自局のニューのみが表示される
 - ① PicUp、年間Newにチェック
自局のニューに年間New表示が追加
- ※ 好みの組み合わせで使用してください。

◎ 表示数調整例

- ・ 表示不要周波数を非表示
時間帯で聞こえない周波数非表示、
使用しない周波数の非表示等
(例は160m、80m、6mを非表示)



メニュー部分
左図に変更になっています。

Optionについては、
ここをクリックして確認してください。

局別星取表管理画面

マルチチェック

各ボタンをクリック時等に自動的にマルチチェックを合わせて実施します。

ペディション終了局チェック

ペディションリストに登録されている局のうち不要となった局を削除しますので処理速度改善のために定期的の実施してください。

★ 次のいずれにも登録の無い局を自動検索して確認を行いながら削除します。(一括自動削除 / 選択削除)

- ・ クラブログ : 1年以上経過した登録局
- ・ ペディション : ペディションが修了した局
- ・ ウォンテット : ウォンテットに登録のない局

再構築 (リフレッシュ)

- 1 一旦、表示のペディションのリストを初期化します。(すべてのデータをスペースで削除します。)
- 2 業務日誌から1年を未経過のデータを抽出し、各ペディション局に再登録を行います。
注意: 「R」確認を行ったものも全て「T」となります。

登録データ
位置/総件数

削除
カレントディレクト
リーの行を削除し
ます。

ウォンテット登録局追加
ウォンテットに登録したデー
タを追加通常はログ起動時に自
動で追加しますので不要です。

このリストへの登録はテルネットに表示時や検索時に「C・P・W」リストに登録の局がアップされこの表に未登録の場合は自動的に追加登録されます。

DBグリッド欄のクリック時の動作
クリックした局をメイン画面に抽出チェックの有無により変化
□=過去QSOの全データ
レ=クラブログ対象分のみ表示(1年以内QSO)

このデータがペディション局別星取表にバンド別モード別として表示されます。

[R]はクラブログで確認をしたものを管理するための物で自己万足として管理をするための物で「T・R」いずれも管理上は同一の物です。「ペディション星取表をクリックでT⇒R⇒スペース⇒Tと変化」

ペディション局表示画面

ペディション局リスト

ペディション局のスケジュール(期間)を判断するためのものです。

クラブログ登録局リスト

クラブログへ登録している局を特別管理するためのものです。

ウォンテッド登録局リスト

ペディション局と同様に管理を行いたい場合に使用するもので該当局は環境設定に登録します。

各データはメイン画面表示時にNW接続等で取込

最新のものが必要な場合は「再読込」ボタンでリフレッシュ取込

環境設定のウォンテッド欄に登録している内容です。

※ BGALOG立ち上げ時にその都度インターネットより自動で取り込みます。

上段
ウォンテッド登録局

ペディション局を日付順に並べて表示したものです。

ペディション局を局順に並べて表示したものです。

クラブログへの登録局を局順に並べて表示したものです。

下段
ウォンテッドプリフィックス登録局

P欄、バンドスコープ表示記号「P」

「C」

「W」

「Q」

ペディション局「日付別」リスト				ペディション局「局別」リスト				クラブログ登録		ウォンテッド	
2016 09 03 ~	2016 11 25	VP6AH	3D2YA	2016 10 21 ~	2016 10 25	A5A	2016-09-14	T05FP	2016-09-14	T05FP	A5A E51Q
2016 09 08 ~	2016 09 17	A5A	5W0BOB	2016 09 10 ~	2016 09 17	T05FP	2016-09-14	A5A	2016-09-14	A5A	E51Q
2016 09 09 ~	2016 09 17	CR3W	5Z4	2016 09 24 ~	2016 10 10	E51Q	2016-09-14	E51Q	2016-09-13	E51Q	V6Z
2016 09 09 ~	2016 09 18	ZA	6V1IS	2016 11 06 ~	2016 11 16	V6Z	2016-09-13	V6Z	2016-09-11	V6Z	J68HZ
2016 09 10 ~	2016 09 17	5W0BOB	7P8AO	2016 10 15 ~	2016 10 29	J68HZ	2016-09-11	J68HZ	2016-09-04	J68HZ	-----以下 WantedPre
2016 09 11 ~	2016 09 20	T05FP	8Q7SP	2016 11 20 ~	2016 12 03	XX9TYT	2016-09-04	HH	2016-08-29	HH	
2016 09 12 ~	2016 09 29	V47JA	9G5AM	2016 10 19 ~	2016 10 26	VP6J	2016-09-04		2016-08-22		
2016 09 15 ~	2016 09 21	OY	9N	2016 10 15 ~	2016 10 30	CY9C	2016-08-29		2016-08-19		
2016 09 17 ~	2016 09 18	T7	A35JP/P	2016 09 28 ~	2016 10 04	5H1XX	2016-08-22		2016-08-18		
2016 09 18 ~	2016 09 30	D66D	A5A	2016 09 08 ~	2016 09 17	OJODX	2016-08-19		2016-07-30		
2016 09 19 ~	2016 09 25	V63	CE0Y	2016 09 26 ~	2016 09 30	FW5JJ	2016-08-18		2016-07-20		
2016 09 19 ~	2016 09 25	CR3W	CR3W	2016 09 09 ~	2016 09 17	OJOB	2016-07-30		2016-07-13		
2016 09 23 ~	2016 10 04	MD	D66D	2016 09 18 ~	2016 09 30	YK100ANZAC	2016-07-20		2016-07-11		
2016 09 24 ~	2016 10 03	H44GC	E51AMF	2017 01 11 ~	2017 02 06	HBO/RC3C	2016-07-13		2016-07-10		
2016 09 24 ~	2016 10 10	5Z4	FJ	2016 11 19 ~	2016 11 26	XW1IC	2016-07-11		2016-07-10		
2016 09 25 ~	2016 10 15	VK9NZ	FM	2016 10 29 ~	2016 11 04	S79V	2016-07-10		2016-06-24		
2016 09 26 ~	2016 09 30	CE0Y	FO	2016 10 10 ~	2016 11 02	HR5/F2JD	2016-07-10		2016-06-12		
2016 09 26 ~	2016 10 01	S9	H40GC	2016 10 04 ~	2016 10 17	FS/K9EL	2016-06-24		2016-06-08		
2016 09 27 ~	2016 10 04	T2R	H44GC	2016 09 24 ~	2016 10 03	4A1DX	2016-06-12		2016-06-06		
2016 09 28 ~	2016 10 04	A35JP/P	H44GC	2016 10 18 ~	2016 10 21	XROYS	2016-06-08		2016-05-22		
2016 10 04 ~	2016 10 17	H40GC	HR2	2016 11 22 ~	2016 11 30	FM/DL7VOG	2016-06-06		2016-05-18		
2016 10 10 ~	2016 11 02	FO	J5	2016 11 15 ~	2016 11 30	HZ1FI	2016-06-05		2016-05-15		
2016 10 15 ~	2016 10 29	7P8AO	J6	2016 11 04 ~	2016 11 12	VK9NT	2016-05-30		2016-05-15		
2016 10 15 ~	2016 10 30	9N	M <IMG SRC='/IMAGES/TWITTER.PNG' WIDTH='16'	2016 09 23 ~	2016 10 04	J68GU	2016-05-22		2016-05-15		
2016 10 17 ~	2016 11 01	V6Z	MD	2016 09 15 ~	2016 09 21	MT01XD	2016-05-18		2016-05-15		
2016 10 18 ~	2016 10 21	H44GC	OY			E44QX	2016-05-15				

ここへ登録した局がテルネットにアップされた場合は、「P」「C」「W」「Q」の記号が表示され「ペディション局別星取表」等にて特別管理が行えます。

P	周波数	モード	コールサイン
C	18.084.0	CW	E51Q
	7.132.0	SSB	IW3SNW

pic	周波数	モード	コールサイン
	18.084.0	E51Q	JACW
x	3.727.0	SP7WU/P	SSB

Wanted	T05FP A5A E51Q
Wanted2	V6Z J68HZ 12
WantedPre	HH

オプション画面

- ・ テルネットフィルター欄自動リフレッシュ時間
 テルネットフィルター欄に表示されている時間が設定タイムをオーバーすると最新のデータに自動的に切り替えるタイムを登録

- ・ テルネットJA近辺国からのアップ時の処理
 フィルター画面への表示タイミング
 レ=直ちに追加表示
 □=次のリフレッシュ時に表示

メッセージ欄クリック時の処理
 取り込み先

重要ですので内容を確認して設定してください。

- ・ ボイスメッセージ音
 ボイス音を鳴ら場所を設定
 設定場所は設定マニュアルで確認

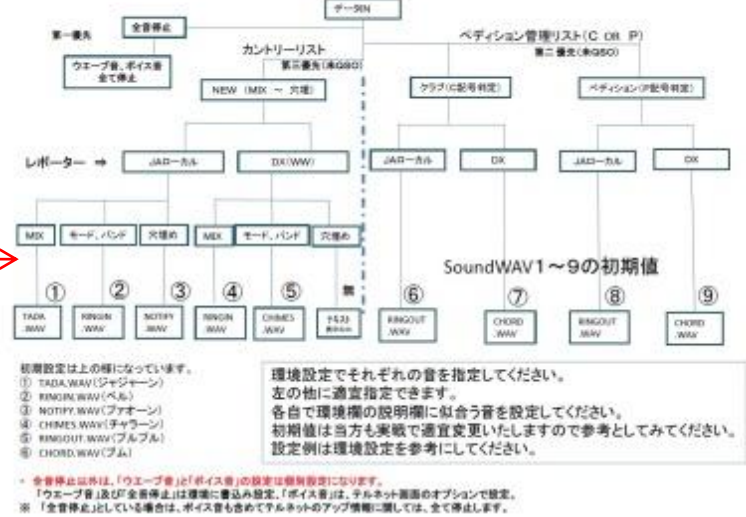
- ・ J-クラスター欄自動リフレッシュ時間
 J-クラスター再読み込みタイム(分)
 設定時間ごとに最新のデータを自動的に読み込みます。

- ・ 年間DXCC音
 年間DXCCニューの場合に音を出します。

- ・ 隠しレコードのインデックス欄表示 ⇄ 非表示
- ・ 500データ取込
 WWWレスポンスチェック用

ウェブ音(ボイス音)設定

2015/07/05 現在



補足説明

☆ テルネット画面の終了・起動方法

次回BGA LOG起動時は画面の表示の有無にかかわらずテルネット画面は使用しています。

- ① メイン画面の「切断」ボタン
- ② 画面の切り替え。



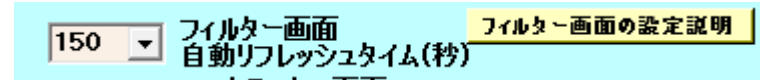
☆ テルネット画面の接続について (接続できない。接続できてもデータが取り込まれない、極端に少ない)

テルネットのホストサーバー状態、回線の状態により影響されています。(複雑で例外も多く書き切れませんのでイメージで記載します。)

- ① テルネットについては、使用しているプロトコルがWWWと異なります。
よく言われるのはWWWのホームページはつながっているのにテルネットにつながらないといわれますが、サーバーが異なりこれらは別の物ですので意味がありません。
ホームページは、相手からハイパーテキスト(通常*80)を取り込みそれを自分のブラウザで解析表示する仕組みでその都度のやり取りとなりますが、テルネットは、相手のサーバー(*8000等)にログイン接続し状態を維持しており、相手のパソコン内の画面をリモート状態で直接見るイメージです。
(このため、一旦切断されると、WWWのハイパーテキストに記載されているプログラムにわりリトライ機能での再表示とは異なり、再接続手続きが必要です。)
- ② テルネットへのログインは、WWWの匿名接続(*1)でなく、(1)ユーザー名、(2)パスワードが必要になります。(*1、HTTPSによるログインもありますが、..)接続時、(1)、(2)の処理についてはBGA LOGで自動的に相手サーバーからの要求に対し、同期接続によりやり取りを行います。接続後は非同期となります。
- ③ 接続できない場合
 - ・ 「***へ接続要求を実施しました。」の表示後、しばらくしても 無答の場合は、次により、テルネット画面を再起動後に別の場所へ接続を試みてください。
 - 通常のインターネットはつながるのに、接続要求の後、何も反応がない場合は、相手がメンテナンス中で、インターネットに接続されていない可能性が大きい。この場合は、テルネットの「X」ボタンで終了後、テルネット画面を再接続し他の場所へ接続替えを行ってください。
 - ・ ログインメッセージの後、データが入ってこない(または、極端に少ない)
テルネットホストサーバー間のリンクが確立されていない可能性が大きい。この場合も別のところへ接続替えを行ってください。

☆ リフレッシュボタン

- ・ クリック
テルネットに取り込まれている全データと同期を図りフィルター画面をリフレッシュ(同期をとり最新のデータにする。)します。
テルネットの画面は絶えずデータが取り込まれるために使用しにくいものとなりますので固定化した状態での操作も必要になってきます。
しかし、時間の経過とともにデータが古いものとなってしまいますので、通常は一定時間(オプション画面で設定)経過すると同期を自動で測ります。
この間にもすぐに書き換えたい場合は、クリックで同期を図るようにします。
- ・ チェックボタン
この自動同期を停止させるためのものです。
作業終了までリフレッシュを停止させるためのもので、チェックをOFFとした時点でリフレッシュを行い、その後、自動リフレッシュタイムにより自動的にリフレッシュが実施されます。



カラー 自動同期中	リフレッシュ(Esc) <input type="checkbox"/>	01/29 13:26 3.516.0 CW LU1YT tnx 170 qso cw 80 mt
	リフレッシュ(Esc) <input type="checkbox"/>	01/29 13:26 7.048.5 RTTY J79WTA RTTY TU 73
停止中	リフレッシュ(Esc) <input checked="" type="checkbox"/>	01/29 13:28 14.003.8 CW RU9CK CQ DX
	リフレッシュ(Esc) <input checked="" type="checkbox"/>	01/29 13:27 7.144.0 SSB VK5PAS/P WWFF VKFF-1038

その他のデータベース (他DB)

テルネット画面で使用しているその他のデータベースです。

※ これらの画面はテルネット内で暫定的に使用するためメイン画面から必要の都度コピーして使用し、メイン画面に影響を与えない様にするためリードオンリーとしています。

テルネット画面で使用しているのは、「テルネット取込、ペディション管理」です。

「ペディション局リスト、クラブログリスト」については、テルネット画面起動時にその都度NWへ接続してメモリー内に保存しています。

(取得先サーバーがNWに接続されていない場合等においては空白となりますのでその場合は再接続をして取得してください。)

DX B G A L O G (.NET) テル ネット 画 面 (テルネット接続先 = bld.dxscape.com:8000)

1 / 175 PicUP欄 165 / 165 WWW WW 1 時間前 カ リ ア

ネットワークメイン 局別呈取表管理 & ツール ペディション局表示 オプション他 他DB ア

テルネット用学習 テルネット用カントリーリスト テルネット用業務日誌 テルネット用マネージャ

	アフリックス	DXCO	ZONE	エンティティ	GL	時差	距離	SP	LP	MDX	SSB	CW	RTT	R19	F16	F80	F40	F30	F20	F17	F15	F12	F10
F	227	EU-14	FRANCE	JN23JP	-8	9697	329	149	R	R	R	R			T	R	R	R	R	R	R	R	R
FG	079	NA-8	GUADELOUPE	FK96EF	-13	14309	17	197	R	R	R	R						T	R	R	R	R	T
FH	169	AF-39	MAYOTTE	LH27	-6	10610	258	78	R	R	R	R				R	R	R	R	R	R	R	R
FJ	516	NA-8	SAINT BARTHELEMY	FK87NV	-13	14174	18	198	R	R	R	R					T	R	R	R	R		
FK	162	OC-32	NEW CALEDONIA	RG28RJ	+2	7141	146	326	R	R	R	R				R	R	R	R	R	R	R	R
FK/G	512	OC-30	CHESTERFIELD IS.	QH91AA	+2	6458	152	332	R	R	R	R			R	R	R	R	R	R	R	R	R
FM	084	NA-8	MARTINIQUE	FK94KQ	-13	14524	18	198	R	R	R	R				R	R	T	R	R	R	T	R
FO	175	OC-32	FRENCH POLYNESIA	BH52FF	-19	10026	111	291	R	R	R	R				R	R	R	R	R	R	R	R
FO0A																							
FO0M																							
FO0X																							
FP																							
FR																							
FR/G																							
FR/J	124	AF-39	JUAN DE NOVA IS. EURO...	LH01MA	-06	11391	255	75	R	R	R	R									R	R	R
FR/T	276	AF-39	TROMELIN IS.	LH75AA	-5	9933	251	71	R	R	R	R									R	R	R
FS	213	NA-8	SAINT MARTIN	FK88OQ	-13	14038	19	199	R	R	R	R									R	R	R

★ 注意 ★

テルネット用データベースについて
これは、テルネット内で使用しているもので、メイン画面からの複製です。

確認のみで修正等はいえませんが、定期的メイン画面と同期を取り自動修正されます。

プログラム作成・検証用には使用していません。

特に業務日誌は一時作業用で作成してありますので表示されたりされなかったり変化しますが、エラーではありません。

「他DB」については、メイン画面の動作に影響のない様に、テルネット内で使用する内容のみを必要に応じて取り込み処理を行っています。

これらの画面を確認する場合は他の画面で確認願います。

質問の多い内容

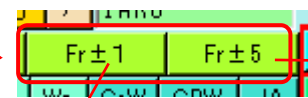
★ リグの周波数から運用局名判別、その局の情報収集

パイル状態から

「どこに相手がいるのか、前後にどの局が出ているのか (±5)」

「どこ (周波数) をとっているのか (±1)」

などが判別可



18.082.0	CW	BH4TVU
18.077.4	CW	RW0CR
18.075.0	CW	ZF1DX
18.077.4	CW	RW0CR
18.080.0	CW	3D2RJ
18.080.1	CW	3D2RJ
18.077.5	CW	RW0CR
18.080.0	CW	3D2RJ

18.080.0	CW	3D2RJ	tu
18.080.1	CW	3D2RJ	UP 1
18.080.0	CW	3D2RJ	57n Sig in SW M0-Up 1
18.080.0	CW	3D2RJ	Heard in CO and KS

★ フィルターから星取表QSO済を除く

星New絞込み：テルネットのフィルター画面からすでに星取表でのQSO済局を除く



★ ペディション局で未交信の局を検索

CPW星New：ペディション局全てを抽出し、「星New絞込み」を実施 = CPW + 星New絞込に同じ



★ 過去に交信済の局を除く

QSO済除く：現在フィルター欄に表示されているデータから過去にQSO済のものを全て除く

★ ペディション局全てを検索

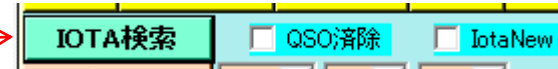
QSO済を含めてペディション局全てを抽出

★ IOTA局のみを検索

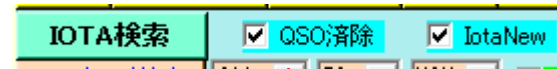
メッセージ欄にIOTA番号の記載の有る局のみを検索オプション

QSO済除く：すでにQSO済の場合を除きます。

IotaNew：IOTAリストでコンファーム済の場合を除く



7.153.0	SSB	F50WK	EU-048	2355	F
7.005.0	CW	5P8VW	EU125 - OZFF-004	0028	OZ
14.212.0	SSB	VP8LP	IOTA SA-002 Falkland Islands	0049	VP8F (TRL)</L>
3.752.0	SSB	5P8VW	WWFF OZFF-004 EU-125	0120	OZ [3.5SSB]T



3.752.0	SSB	5P8VW	WWFF OZFF-004 EU-125	0120	OZ [3.5SSB]T
7.005.0	CW	5P8VW	EU125 - OZFF-004	0028	OZ
7.153.0	SSB	F50WK	EU-048	2355	F

質問の多い内容

★ DXスケープを活用した検索

ワーク欄に記載の局を検索

オプション

ALL : モードや周波数の設定

50 : 最大表示データ

WW : 全て、WW、JA の選択

ワーク欄等にコールサイン未記入の場合は通常の全局表示となる

DXスケープ検索 ALL 50 WW

Callsign=IARU Band=ALL Reporter=WW Number=50

Callsigns	YY/MM/DD UTC	FREQ	Remarks
HS90IARU	15/12/10 0143Z	21250.0	tnx
HS90IARU	15/12/10 0138Z	21250.0	OP HS7BHK
B90IARU	15/12/10 0135Z	14023.0	
B90IARU	15/12/10 0133Z	14023.0	tnx QSO
VR90IARU	15/12/10 0131Z	21024.0	

★ コールサイン指定優先

1 全項目検索欄 (IARU)

IARU

2 ワーク欄コールサイン (3D2RJ)

部分一致 先頭一致 3D2RJ

Callsign=3D2RJ Band=ALL Reporter=WW Number=50 Search_before=2015-12-10

Callsigns	YY/MM/DD UTC	FREQ	Remarks
3D2RJ	15/12/10 0054Z	21080.4	RTTY QSX 21081.4
3D2RJ	15/12/10 0037Z	21080.4	RTTY Heard in N
3D2RJ	15/12/10 0036Z	21080.4	CQcQ up1
3D2RJ	15/12/10 0035Z	21080.4	cq cq
3D2RJ	15/12/10 0026Z	21080.0	up 1
3D2RJ	15/12/09 2304Z	18080.0	tu
3D2RJ	15/12/09 2304Z	18080.0	1 UP 1

3 いずれも未記入でオプション指定なし

部分一致 先頭一致

Callsign= Band=ALL Reporter=WW Number=50 Search_before=2015-12-10

コールサインを指定しないでローバンドでJAからのレポートを指定の例

DXスケープ検索 LOW 50 JA

DXSCAPE

DXSCAPE Database search result at 0225Z:

Callsign= Band=LOW Reporter=JA Number=50 Search_before=2015-12-10

Callsigns	YY/MM/DD UTC	FREQ	Remarks	Reporter
HD90IARU	15/12/10 0159Z	21301.2	Pse also VK4HA	VK4RF
HD90IARU	15/12/10 0158Z	21301.0		HK4JCC
WTQ	15/12/10 0158Z	7025.1	qst cheshire,ct	AI6O
YF1FAA	15/12/10 0158Z	1821.0	Heard in PA and KS	W3LPL
	15/12/10 0157Z	7095.1		ar2r

・ 全てのオプション指定例

Callsign=3D2RJ Band=LOW Reporter=JA Number=50 Search_before=2015-12-10

Callsigns	YY/MM/DD UTC	FREQ	Remarks	Reporter
SX90IARU	15/12/09 2242Z	7004.9	cqing	JE2PMC-#
I101EM	15/12/09 2242Z	7008.0	CQn TNX QSO Cu 73.	JA4FKX-#
TA3D	15/12/09 2223Z	7022.9	CQ	JA6BZI
EA6DX	15/12/09 2217Z	7094.2		JA4MOK-#
LZ1RW	15/12/09 2216Z	7007.0		JF2RDG
E77DX	15/12/09 2208Z	7013.0		JF2RDG
4K4K	15/12/09 2205Z	7009.0	tnx	JH8TFZ-#
KH2/F4HEC	15/12/09 2154Z	7131.2	Tnx qso 73	JA1PLL-9

Callsigns	YY/MM/DD UTC	FREQ	Remarks	Reporter
3D2RJ	15/12/09 1100Z	1824.0	CQn QSX 1812	JJ3PRT-9
3D2RJ	15/12/09 1059Z	1824.0	CQn QSX 1812	JJ3PRT-#
3D2RJ	15/12/09 0857Z	7130.0	tnx cq	JH1RFM
3D2RJ	15/12/08 1441Z	1816.0	UP1	JA0CRI
3D2RJ	15/12/08 1320Z	3512.0	WORKING NA DONT DISTURB	JA1DMX-9
3D2RJ	15/12/08 1320Z	3512.0	WORKING NA DONT DISTURB	JA1DMX-#

質問の多い内容

★ 年間DXCC管理検索 (DXCCを上げてしまった方のDXの楽しみ方の一つとして作成しました。)
 年間DXCCのニュー(未交信カントリー)の局を検索欄に表示します。
 状況に応じて次の内、好みの方法で検索を行ってください。
 当初からチェックを入れて「**チェック有**」検索とすることも可能です。

処理スピード

年間交信数及びテルネットの登録数に影響されます。
 「年間DX」ボタンクリック時に遅く感じる方は、テルネットの取り込み件数を少なくするために**保存時間**設定を2時間程度(or200件)と少なくしてください。

年間DXクリック : 年間DXボタンをクリックの都度「**年DXCC.TXT**」を作成(更新)しますので2秒から数秒の時間を要します。
 クリックでテルネットデータの**内年間未交信カントリーのみ**を表示します。
 年間DXボタンの右のチェックボックスをONにします。

年間DX

年間DX
チェック有

: 各種検索の都度自動で年間DXCCファイルと比較してそのカントリーの**年間交信状況**を表示します。
 QSO直後の新規登録データを有効とするには、「**年間DX**」ボタンをクリックして内容を更新してください。

年間DX
チェック無

: (無操作)各種検索を行ってもなにも操作しません。

使用上の注意

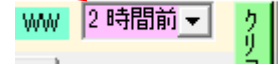
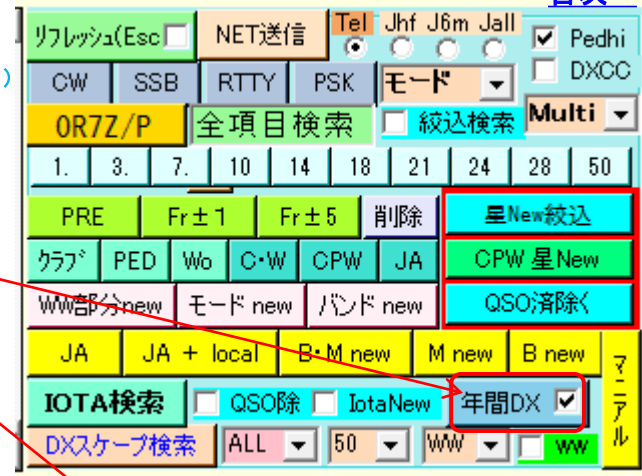
年間DXボタンをクリックするまでは、「年間DXファイル」は更新されませんので、新規QSO登録した内容を有効とするには「年間DX」ボタンをクリックしてください。

★ 年間DXCCの確認

「年DXCC.TXT」に出力されていますのでワード等のテキストエディターで右の様に確認を行うことができます。

(過去の年間、検索分のDXCCを知りたい場合は、DXグラフ画面より確認することができます。)

(2016年のCQ誌特別賞の年間270カントリーにも対応出来ます。メイン画面のP-26を合わせて活用してください。)



時間を長くすると過去データの量が増えますが、スピードに問題が出てきます。好みに合わせて設定してください。

プリフィックス	MIX	SSB	CW	RTTY	: 1.9	3.5	7	10.	14.	18.	21.	24.	28.	50.
A9					:						T	T		

2016 年合計交信カントリー件数 = [67] カントリー

このファイルは「年間DX」ボタンをクリックの都度、新規に上書作成されます。(単に参考出力であり、BGALOGではメモリー内処理を行っているため未使用です。)

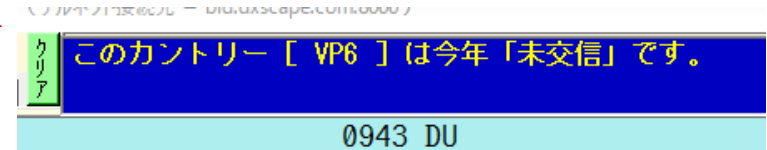
プリフィックス	MIX	SSB	CW	RTTY	: 1.9	3.5	7.	10.	14.	18.	21.	24.	28.	50.
1S		T	T	T	:					T		T	T	
3B8				T	:					T				
3D2R		T		T	:				T					
3W		T		T	:				T					
4S		T	T	T	:						T	T	T	T
中間省略														
YB			T	T	:				T		T			
YO			T	T	:								T	
ZL			T	T	:					T				

★ 年間DXCCリアルタイム表示

P-16-1 の他リアルタイムに画面でも確認できます。
(年間DXをクリックしてチェックを入れておく必要があります。)



ここにマウスを移動で次の様にも確認できます。



又は次の場所でもわかります。

Prefix	Country	Call Sign	QSO	Points	Multiplier	Status
0916	JA	ON3AZ				
0916	SP	OK1VEI				
0916	UA0	*Frq				
0916	BY	UT5IP				
0916	9J	(TRL)<TRL>				
0914	UA1	DU1KA			JAL	
0914	XW	RK8W				
0914	SP	RA3DS				
0914	SP	SP4SHW				
0913	OH	HB9IIY				
0913	EA	EB7DVL				

プリフィックス、コールサインの前に「・」で表示されます。

テルネットデータによるスプリット周波数の判定

通常の周波数については、簡単にリグをコントロールできるのですが、スプリットの周波数を判断するにはルールが定まっていないために判定に困難を要します。人間が見ればすぐに判るのですが、..
この為次の様に判断しています。

UP、DOWN、QSX、WKD、などの文字が有ればスプリットとしてその文字の前後の数字を探して取り出し「ドットの有無、ドットの位置、周波数の桁数」などで判断しています。

しかし、ドットを、コンマで記入したり、文字列の混入などが有り、スプリット以外のIOTAの判定、モードについても現実にはCW、PSK、RTTY、SSBの周波数のルールがJAとも異なり一定でなく、この判定も行わなければならないことから、文字列も取り扱うことが出来ません。

かなり判断できるようになりましたが、完全にパターン化を図ることは困難な状況です。

正しく判定できない場合は、「**3KC**」UP・DUNに設定します。

文字列の分析を行い判定するように改善の努力していますが、現在次の様な状況です。

下記を理解しながら運用方法でカバーを願うとともに取得できないパターンの報告をお願いします。(画像のコピーを添付願います。)

判定出来る例

(10Hz台は自動で削除されます。)

Q S X (W K D) 、 U P (D W N)

記号と周波数の前後に文字

途中のスペースの有無

ドット無し

ドットの位置関係

2つのドット

Q S X 、 W K D が U P 周波数で表示

多数のドットが後ろに

正しく表示されているもの Q S X 14.123 W K D 14123.4 : U P 2 、 D U N 2.5

Strong in STX up 11.3 up 11.3 Strong in STX

up1.9 up 1.9

Q S X 10119

Q S X 10.119 Q S X 10119.1 Q S X 10119. "

Q S X 10.119.6

Q S X +5 ⇒ U P 5 4文字以下はU P で認識に変更

U P 5. . . .

一部判定

周波数が未記入のみの

途中にハイフオンが有るもの

U P D W N Q S X 文字のみの場合スプリットにして、3 K C としています。

U P 1-4 スプリットにしてU P 1 又はU P 3 K C

判定が出来ないパターン (一部認識できるものもあります。)

Q S X の後に数字以外の文字

Q S X の場合にバンド周波数を省略

U P 等の文字が無い

U P と Q S X の誤使用

Q S X U P 14039.0 U P と Q S X では異なるため

Q S X 128.2 Q S X 4039.0 U P 4250 バンドの判定材料が無いもの (一部 O K)

14.250 数字のみでキー (U P, Q S X 等) となる文字の無い物

Q S X 113.5 (一部 O K)

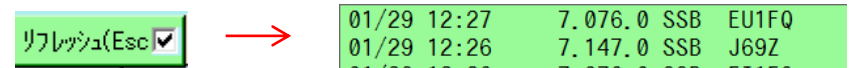
★ テルネットフィルター画面の色

各画面の色は次の通りです。

- 1 通常画面=Linen
- 2 検索実施後の画面=PaleTurquoise
- 3 当該年QSOデータを抽出画面=SkyBlue
- 4 Jークラスター画面=LemonChiffon
- 5 リフレッシュ停止中(チェックオン)

01/06 10:09	7.076.0	SSB	KW40V	CW		0109 K
01/06 10:08	14.255.0	SSB	CE10EB			0108 C
01/06 10:12	14.010.1	CW	XE2HQI	tnx fer rprrt		0112 XF
01/06 10:11	18.072.0	CW	XW1IC	up 1		0111 XV
01/06 10:13 P	18.105.0	RTTY	JD1BMH	RTTY		0113 J
01/06 10:13	14.255.4	SSB	PT7ZT	CQ DX...73's Moreira		0113 P
01/06 10:11	7.068.0	SSB	JL4SGP/4	#34004I		JR4WVW
01/06 10:10	7.090.0	SSB	JJ2UDJ/2	#2115 [MIX SSB 40m]		JG1NDM

※ これらの画面は作業を行うと2~4の検索画面に変化し、時間経過に伴い1の通常画面に自動的に変化します。

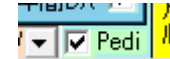
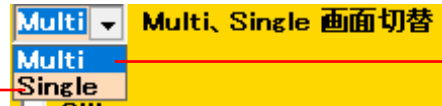


★ バンドスコープ画面表示 (表示方法はP 2 4 オプション参考)

Stp	Nen	1, 3, 7, 10, 14, 18, 21, 24, 28, 50	全
Opti	Sort	picup	Hidden
x	7.001.5	*-CN2DF	CW
x	7.007.0	EW2R	CW
x	7.011.0	UR5FBU	CW
x	7.017.0	EA7BIA	CW
x	7.040.8	IU2CAB	RTTY
x	7.060.0	ES100F	SSB
x	7.060.0	ES100Z	SSB
x	7.074.0	KZ5AT	FT8
x	7.074.0	NQ7A	FT8
x	7.074.0	VK4YH	FT8
x	7.074.0	W7PI	FT8
x	7.074.8	J07WXN	FT8
x	7.075.8	OH1IX	FT8
x	7.099.0	RA3GBV	SSB
x	7.100.0	IV3DBT	SSB
x	7.103.0	IQ500/I5	SSB
x	7.103.0	IQ500/P	SSB
x	7.130.0	IQ500/IA5	SSB
x	7.142.0	I3JYL	SSB
x	7.142.0	II3JYL	SSB
x	7.147.0	IU8CEU	SSB
x	7.150.0	*-IS0FF	SSB
x	7.163.0	IZ5CPK	SSB
x	10.106.0	C-CN2FR	CW
x	10.110.0	HA3GZ	CW
x	10.111.0	OG9W	CW

ソートの活用

右側の列をクリックで一時的に画面が乱れます。データ量が多くハイバンドを中心に使用する場合は降順ソート「So」を活用してください。



各画面位置

チェックOFFを実施したときの位置を環境設定に書き込み次回起動時の位置となります。

Stp	Nen	1, 3, 7, 10, 14, 18, 21, 24, 28, 50	全	表示開始時間 = 02/19 16:48 ~	
Opti	Sort	picup	Hidden	最新取得時間 = 02/19 17:33:26	
0	14.074.0	C Z61DX	JAF T8 x 14.010.5	RA0LQ	CW
x	7.011.0	UR5FBU	CW x 14.016.4	3D2JS	CW
x	7.014.0	ON4CHK/M	CW x 14.018.0	RW0LL	CW
x	7.014.0	MD0CCE	CW x 14.018.0	-5H3PM	CW
x	7.017.4	3D2JS	CW x 14.018.0	RA3AMY	CW
x	7.026.0	ES100R	CW x 14.022.5	RW9WK	CW
x	7.044.0	IQ500/I5	RTTY x 14.034.0	OE88WAP	CW
x	7.045.0	IQ500/IA5	SSB x 14.034.1	ES100L	CW
x	7.074.0	K2FPC	FT8 x 14.042.5	UA0BW	CW
x	7.074.0	VE3DZP	FT8 x 14.044.0	R9LY/P	CW
x	7.074.0	VK4YH	FT8 x 14.058.5	SV2BBK	CW
x	7.074.0	W4IMD	FT8 x 14.060.0	UA0UV	CW
x	7.074.0	W7PI	FT8 x 14.074.0	II3MNA	FT8
x	7.074.0	W7YKN	FT8 x 14.074.0	R8AEX	FT8
x	7.074.6	VK2AHE	FT8 x 14.084.6	ES100Z	RTTY
x	7.097.0	IV3DBT	SSB x 14.122.0	BG7DAY	SSB
x	7.100.0	IV3DBT	SSB x 14.141.0	SP9RXP	SSB
x	7.147.0	IU8CEU	SSB x 14.151.0	IQ500/IA5	SSB
x	7.151.0	IK2YXH	SSB x 14.165.0	JE1RXJ	SSB
x	10.106.0	C-CN2FR	CW x 14.173.0	RT1Q	SSB
x	10.112.0	FK8IK	CW x 14.179.0	R9LY/P	SSB
x	10.116.0	SN100ZHP	CW x 14.184.0	-C57AMH	SSB
x	10.118.9	*-ES100F	CW x 14.190.0	ES100F	SSB
x	10.141.0	OE75AAW	PSK6 x 14.196.0	TM15AAW	JASSB
x	14.005.0	DF1UQ	CW x 14.200.0	EP7AHN	SSB
x	14.005.0	US3EW	CW x 14.205.0	SV3GLL	SSB

Pedhishon

コールサイン

1.9		計 0		前
3.5				Fo
7				
10				C 接続
14				
18				C
21				
24				C L U B
28				
50				

FW5JJ
FS/K9EL
HR5/F2JD
J68HZ
4A1DX
XR0YS
FM/DL7V0G
HZ1FI
XW1IC
VK9NT
J68GU
MT0IXD

21

質問の多い内容

★ **バンドスコープの年間ニュー表示チェックボタン等**

「ピックアップ (P i c)」、「年間DX」共にチェックの場合に保留タイム内の全ての「年間DXCC」局を表示します。
(「年間DXCC New局はコールサインの前に「・」を表示します。)

★ **年間DXCCの局の表示・非表示の決定** = ①

- レ = 他のチェックボタンに関わらず「年間DXCC New」を表示
- = 他のチェックボタンに関わらず「年間DXCC New」を非表示

★ **P i c U p (DXCC New局の絞り込み表示)** = ②

P i c U pチェックボタンは、データ量の多い場合に自局のDXCCニューのみを絞り込みます。

- レ = 年間DXCC未交信局を表示
自局に必要な局の他、保留タイム内の「年間NEW」の局を合わせて追加表示します。
- = コールサインの前に「・」を表示
抽出は他の設定に従います。

★ **年間ニュー追加表示ボタン** = ③

絞り込み時に累計でのDXCCニューではないが、今年度のDXCCのニューで無い局を追加表示します。

注意

- ① **年間DXボタン内のチェックボタン** = 「年間DXCC New」の局の表示・非表示を決定します。
チェック (レ) で③のチェックの有無にかかわらず、「・」を表示します。
- ② **ピックアップ (P i c) チェックボタン** = 自局に関係のあるDXCCニューのデータのみを表示します。
バンドスコープに表示量が多い時にニュー等のデータの絞り込みをします。
この時、③にチェックがあれば年間DXCCニューを追加表示します。
- ③ **Ne n (年間ニュー) チェックボタン** = ①②にチェックがある場合にDXCCニュー以外の年間ニュー局を表示します。
※ 「ピックアップ (P i c)」、「年間DX」のいずれかが「未チェック」の場合にはチェックの有無は意味がありません。

★ **関連の機能**

- 表示保留タイム (分)** = バンドスコープ内へ表示するタイム
- P i cチェック時の時間延長** = DXCCニューの局のみを絞り込みを行うと表示量が減少するのを補います。
表示保留タイムを引き延ばす倍率です。
表示保留タイム (分) = 表示保留タイム (分) × 倍率となります。

これらは、変更時に環境設定に自動保存されます。

マニュアル P-7~8 参照

質問の多い内容

(P-7も参照してください)

バンドスコープの「クラブログ、ペディション、DXCC、過去の交信状況」確認方法

DXCCリスト & ペディションリストの双方のチェック結果を表示します。

左から

1 ソート用記号

- C : クラブログ登録局
 - P : ペディション登録局
 - W : ウォンテット局
 - Q : ウォンテットカントリー登録局
 - スペース or X : 管理対象外の一般局
- 上の「S o (ソト)」チェックにより (x (昇順時)、スペース (降順時) となります。)

BGALOG Pedition

V6Z				
106	CW	SS	RT	PS
1.9		計 0		
3.5	R	T		
7	T			

3: ペディションリスト
* (R)、*(T)

周波数 3 4 5 コールサイン

4: DXCCリスト

- M (ModeNew)、C (BandNew)、
- * (穴埋New)、R (過去カード受領済)、T (カード未受領)

5: 年間DXCC *(年間New)

保留時間
表示している時間

年間
ニュー表示、非表示
ソート変更
昇順・降順変更
ピックアップ
自局ニュー等表示
自局ニュー、年間
ニューのみをヒック
アップ

オプション表示

P-24

2 周波数

3 クラブログ、ペディション、ウォンテットでのQSO状況

- * : QSOチェック済 (R表記のもの)
 - ・ : QSO済 (T表記のもの)
 - スペース : 未交信
- ペディションリストとのチェックでその他の場合はチェックしません。

4 過去のQSO状況

- Q : 過去にQSO済 (業務日誌とのチェックです)
- M : モードニュー
- C : バンドニュー (チャレンジニュー)
- * : 穴埋めニュー
- スペース : DXCCニューでないもの

5 年間ニュー

- ・ : 年間ニュー
- この表示をするには年間ニューをクリックしてチェックを入れておく必要があります。



6 コールサイン

7 登録地情報

J A : J A 近辺からの登録データです。

8 モード

バンド	周波数	モード	呼称	種別	電力	相手局	モード	種別	電力	相手局	モード	種別	電力	相手局
C	7.019.0	*	3C3W	CW	x 14.072.1	ON2KMJ	PSK							
C	14.013.0		XR0YD	CW	x 14.074.0	KC2FZN	FT8							
C	14.026.0		XR0YD	CW	x 14.075.3	0Z7AKT	PSK							
x	3.524.1	*	G4FOC	CW	x 14.075.2	H89EMP	PSK							
x	3.529.0	*	Y03FRI	RTTY	x 14.076.6	4X4FD	PSK							
x	3.530.0	*	Q3ME	SSB	x 14.076.6	IK7JVE	PSK							
x	3.532.0	*	HA5BA	SSB	x 14.076.6	IW8AOF	PSK							
x	3.656.0		R3ZR	SSB	x 14.076.6	PA3DDP	PSK							
x	3.795.0	*	Q0MN	SSB	x 14.076.6	PA4DN	PSK							
x	3.795.0	*	T2TAO	SSB	x 14.172.8	FG4KH	SSB							
x	3.795.0	Q	K0FGL	SSB	x 14.192.0	VE3YJ	SSB							
x	7.008.0	*	OX3XR	CW	x 14.201.1	EA3AKP	SSB							
x	7.013.0		G00UD	CW	x 14.254.0	0H0Z	SSB							
x	7.014.2		LZ4MS	CW	x 14.263.0	SV2CXI	SSB							
x	7.074.0		JA3FYC	FT8	x 14.270.0	EA8BWL	SSB							
x	7.074.0		JF1LMB	FT8	x 21.075.4	CE2SV	PSK							
x	7.074.0		LY4A	FT8	x 21.075.7	LU1ECO	PSK							
x	7.140.0	Q	OZ8BV	SSB	x 21.076.0	PU2NGB	JT65							
x	7.158.0		LY4A	SSB	x 21.076.2	LU3ADP	PSK							
x	10.105.0		Z5LA	CW	x 24.916.5	K1TTT	FT8							
x	10.105.0		Z5LA	JACW	x 50.313.0	SK0TM	FT8							
x	10.136.0		RAGATV	CW										
x	14.008.0		MOBZH	CW										
x	14.012.7		YE1AYY	CW										
x	14.023.9		PV8ADI	CW										
x	14.051.0		N4CD	CW										

STOP
UP時のリフレッシュを停止

バンドスコープオプション

P-16、18、20～22もあわせてご覧ください。

開始・終了ボタン

年間QSO表示
マウスを充てる:簡易表示
クリック:再更新

表示件数指定、設定時間表示 切替

★ 保留時間
データの取得量に合わせて自動的に設定されます。
・ Single表示の場合 : 約20～24件となるように変更
・ Double表示の場合 : 約45～52件となるように変更
※ 自動変更未実施にするには環境設定の「41000040 HoryuAuto = 1」に設定してください。

★ 保留時間延長
バンドスコープへの表示時間バンドスコープの表示時間はオプションの「表示保留時間(分)」で設定しますが、オプション追加に伴い「表示保留時間延長(口で囲った部分)」の扱いを変更しました。
口で囲った所が「チェック又は選択されている場合」に表示データが少なることから延長します。
この例では、
テルネットに表示されてから15分間未経過のものを表示しますが、チェックがあれば「3」倍延長して「15×3＝45分」以内のものを表示します。
好みに応じて設定してください。

クリック時処理
クリック後の検索抽出処理を設定します。
±1＝クリックした周波数前後1Kc以内のものを表示
±5＝クリックした周波数前後5Kc以内のものを表示
CAL＝同一コールサインのデータを抽出
無操作＝未操作

表示絞込
全表示＝WW全て表示
JA表示＝JAのみを表示

表示時間延長
(1～9倍)データ量に合わせて変更します。
ピックアップ等により減少した場合に設定時間を引き延ばします。

画面切り替え
Single＝1行表示
Multi＝2行表示(手動で3行以上表示可)

表示、非表示モード等
ラジオボタン
バンドスコープに表示したいモードにチェックを入れます。
ROSは未コントロール
※ 環境未登録

チェックボックス(複数選択可)
バンドスコープに表示したくないモードにチェックを入れます。
※ 環境自動登録

FONT設定 (10～14ポイント)

表示件数指定、設定時間表示 切替
レ(件数固定)＝件数が多い場合
口(時間固定)＝表示件数が少ない平日
データ量に合わせて変更します。

FONT設定 (10～14ポイント)

表示件数指定、設定時間表示 切替

表示時間延長

画面切り替え

表示、非表示モード等

表示絞込

保留時間

保留時間延長

クリック時処理

表示絞込

The screenshot shows the 'Band Scope Options' dialog box. At the top, there are buttons for 'Start/End' and 'Annual QSO Display'. Below that, there are options for 'Number of items to display' (set to 12) and 'Display font size' (set to 12). There are also options for 'Fixed number of items' (set to 50) and 'Fixed display time' (set to 25 minutes). The 'Display time extension' is set to 'CAL'. The 'Click time processing' is set to 'Multi'. There are two columns of radio buttons for 'Display' and 'Not Display' modes, including SSB, CW, RTTY, PSK, JT65, FT8,4, FT8, FT4, and ROS, OLIVIA, etc. There are also checkboxes for 'All WW' and 'JA only'. The 'Retention time' is set to 'Single' and 'Retention time extension' is checked. The 'Click time processing' is set to 'Multi'.